

令和4年度  
一般社団法人日本デフ陸上競技協会  
事業報告書

(事業期間：令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)



Japan Deaf  
Athletics Association

**JAPAN SPORT**  
COUNCIL

日本スポーツ振興センター

競技力向上事業

一般社団法人日本デフ陸上競技協会  
事業計画基本方針に対する評価及び所見

【基本方針への取り組みに対する評価及び所見】

(1) 障がい者スポーツ（デフ陸上）の地域振興の推進

聴覚障がい者がより身近なところでストレスなく練習や競技に打ち込める環境を整備するため、選手が拠点においている区市町村や地域スポーツクラブ、施設等と協働事業を実施していきます。今後、より一層地域での練習や競技の環境を推進するように、当協会と地域センターが一体となって継続的に進めるとともに、協働実施した事業の地域での定着化を進めます。また、地域の競技場または体育館の利用を促進するためのマニュアルを活用し、身近な地域の体育施設の利用促進のための環境整備を進めます。味の素のナショナルトレーニングセンターの利用許可については引き続き日本陸上競技連盟（以下、日本陸連）との連携強化に向けて取り組んでいきます。

(2) 国際大会・国内大会での競技環境の整備・理解啓発事業の推進

5月にブラジルにて開催された第24回夏季デフリンピック競技大会に向けて代表選手・スタッフ総勢26名の選出を行いました。大会直前の4月中旬に国内にて代表強化合宿を実施、さらにはその期間中にライブ配信で壮行会も行い、来賓を招待するなどしてデフリンピック競技大会に関して世間に広く周知、啓発を行うことができました。大会本番では、当協会よりスタートランプ技術委員3名を現地に派遣し、デフリンピック競技大会にて初採用となった日本製のスタートランプの技術の高さを世界にアピールすることで、国際大会における競技環境の整備に向けた第一歩を踏み出す契機となりました。6月には大阪にて開催された第106回日本陸上競技選手権大会において初めて「デフ種目」が設けられ、男子100m、男女800m、男子4×100mリレーの各種目に選手派遣を行い、国内の陸上ファンに向けたデフ陸上やデフリンピックの理解啓発を推進することができました。

(3) 競技力の向上

令和3年度末のオール陸上競技記録会に続き、障がい者陸上競技団体間の連携を通して、実業団陸上の関係団体と連絡を取り、5月の東日本実業団陸上競技選手権大会、7月の実業団 Premium Challenge Games in ISE、9月の全日本実業団対抗陸上競技選手権大会にて特別にデフ枠が設置されることになりました。このように、国内でも社会人デフ選手の試合出場機会が一気に増大したことで、国内の知名度向上だけでなく、競技力向上にも貢献できました。

また、2024年に台湾にて予定されている第1回世界デフユース陸上競技選手権大会、第5回世界デフ陸上競技選手権大会に向けた国内の競技力向上のためにも登録選手を増やすことが急務だと考え、ユース（高校生以下）選手の登録料を無料にし、全国聾学校陸上競技選手権大会でのスタートランプ支援を通じた聾学校の先生方との関係の構築に努めてきました。

令和3年度より課題であったコーチ育成強化事業について、まずは専任コーチの確保に取り組むべく、各ブロックで強化合宿を行う度にコーチ候補の方を紹介いただき、ご指導をお願いすることで、関係構築を目標に取り組んできました。令和5年度は2025年度に予定されているデフリンピック競技大会に向けて長期的なご指導をお願いできるような体制を整えていきます。JAAF公認ジュニアコーチ養成講習会に当協会所属選手が10名申し込みをし、日本陸連の担当者と情報保障の面で連絡を取りながら支援を行った結果、全員無事に資格取得を果たすことができました。

#### (4) 企業・団体等と障害者スポーツとの新たな連携への支援

令和4年度は3月開催の第2回オール陸上競技記録会を通じて、さらなる障がい者陸上競技関係団体との連携を深めることができました。その結果、前述した通り、実業団関係団体と新たな連携ができ、大会出場に向けて選手派遣を行い、スタートランプや手話通訳などの大会支援を行うことができました。2025年の第25回夏季デフリンピック競技大会の東京開催決定を受け、令和5年度の強化計画を円滑に進めるため、企業や関係団体との連絡に力を入れてまいりました。これを2024年に予定されている第5回世界デフ陸上競技選手権大会に向けた強化活動や当協会運営のための支援獲得に繋げていきます。さらに、2025年のデフリンピック競技大会の応援をいただけるように、令和5年度も引き続き関係機関・企業・団体等からの障がい者スポーツへの支援や連携について相談に応じるとともに、情報の提供、企画提案、実施支援を行い、デフスポーツの振興を推進します。

#### (5) 協会の執行体制の強化

事業規模が拡大する中で、確実に事業を推進していくためには、執行機関としての組織、人員配置及び事務所などの運営体制を適切に整備し、協会事務局の体制を強化します。令和3年度に当協会顧問に今井絵理子氏に就任いただいたことで、10月の第19回日本デフ陸上競技選手権大会における来賓としてのご臨席、そしてSNSにてデフ陸上のご紹介をいただいたことで、理解啓発を推進することができました。外部理事より、5月のブラジルでのデフリンピック競技大会における国際手話通訳の支援や選手やスタッフに向けた国際手話講座を開講していただくなど、体制連携を活用した取り組みを行うことができました。引き続き、令和5年度も常務的に事務所に常勤する経理的な人員配置に努めるとともに、同じ役員がいくつもの肩書きを担うことがないように人材の確保、人材育成などにも力を注ぎ、運営がスムーズに行くように分掌していきます。

## 令和4年度一般社団法人日本デフ陸上競技協会 事業報告書

### 【強化合宿の開催】

事業名	日程	場所	参加人数
第1回合同強化合宿	4月12日～16日	神奈川県	選手 19名 強化スタッフ 11名
第1回オンライントレーニング	5月22日	オンライン	選手 8名 強化スタッフ 6名
第2回オンライントレーニング	5月26日	オンライン	選手 8名 強化スタッフ 5名
第2回合同強化合宿	7月21日～24日	愛媛県	選手 14名 強化スタッフ 8名
第1回フィールド強化合宿	8月1日～8月5日	長野県	選手 7名 強化スタッフ 5名
第3回合同強化合宿	8月9日-14日	北海道	選手 25名 強化スタッフ 7名
<del>第1回長距離強化合宿</del> <del>コロナ感染拡大の為中止</del>	<del>11月3日～6日</del>	<del>千葉県</del>	
第1回トラック強化合宿	12月1日～4日	神奈川県	選手 10名 強化スタッフ 8名
<del>第2回フィールド強化合宿</del> <del>コロナ感染拡大の為中止</del>	<del>11月11日～13日</del>	<del>未定</del>	
<del>第4回合同強化合宿</del> <del>コロナ感染拡大の為中止</del>	<del>12月18日～27日</del>	<del>鹿児島市</del>	
第2回トラック強化合宿	12月9日～11日	未定	選手 19名 強化スタッフ 11名
第4回合同強化合宿	12月25日～27日	埼玉県	選手 36名 強化スタッフ 8名
<del>第3回トラック強化合宿</del> <del>コロナ感染拡大の為中止</del>	<del>1月20日～22日</del>	<del>未定</del>	
第3回オンライントレーニング	2月5日	オンライン	選手 3名 強化スタッフ 5名
第6回合同強化合宿	2月24日～3月6日	沖縄県	選手 20名 強化スタッフ 11名
第4回オンライントレーニング	3月29日	オンライン	選手 11名 強化スタッフ 7名

【全国聾学校小中学生育成・普及事業】

事業名	日程	場所
第1回デフジュニア陸上教室	8月	神奈川県立横浜聾学校
第2回デフジュニア陸上教室	11月	石川県立石川ろう学校
第3回デフジュニア陸上教室	12月	埼玉県上尾市（関東周辺聾学校）
第4回デフジュニア陸上教室	2月	愛媛県立松山ろう学校
第5回デフジュニア陸上教室	3月	沖縄県立沖縄ろう学校

【国際大会派遣】

事業名	日程	対象	場所
第24回夏季デフリンピック大会	5月1日～15日	選手 19名 スタッフ 7名	ブラジル カシアス・ドスル
<del>第2回世界デフ室内陸上競技大会 (開催中止)</del>	<del>3月22日～25日</del>		<del>ポーランド・トルン</del>

【第19回日本デフ陸上競技選手権大会】

事業名	日程	対象	場所
第19回日本デフ陸上競技選手権大会	10月1日（土）～ 2日（日）	登録者 一般選手	駒沢オリンピック 公園陸上競技場
<del>リレーフェスティバル</del>	<del>10月2日（日）</del>	<del>リレーメンバー</del>	<del>国立</del>

【2022年度ジャパンパラ陸上競技大会 派遣】

事業名	日程	対象	参加人数
2022年度ジャパンパラ陸上競技大会	5月14日（土）～15日（日）	登録者	選手 3名 強化スタッフ 3名

【第106回日本陸上競技選手権大会】

事業名	日程	対象	参加人数
第106回日本陸上競技選手権大会	6月12日（日）	登録者	選手 11名 強化スタッフ 11名

【第56回全国ろうあ者体育大会】

事業名	日程	対象	場所
第56回全国ろうあ者体育大会	9月15日～18日	全日本ろうあ連盟 登録者のみ	北海道札幌市

【活動の場及び人材（選手）の発掘（普及）事業】

事業名	日程	対象大会	場所
選手の発掘事業	<del>7月8日～9日</del>	<del>関東聾学校陸上競技大会</del>	<del>三ッ沢</del>
選手発掘 及び 大会視察	6月9日～12日	第106回日本陸上競技選手権大会	大阪府長居
<del>選手発掘 及び 大会視察</del>	<del>8月3日～7日</del>	<del>全国高等学校総合体育大会</del>	<del>徳島県</del>
選手の発掘事業	10月8日～9日	全国聾学校陸上競技大会	山形県
<del>選手発掘 及び 大会視察</del>	<del>10月1日～11日</del>	<del>第77回国民体育大会</del>	<del>栃本県</del>
選手の発掘事業	10月29日～31日	第22回全国障害者スポーツ大会	栃木県

【競技支援・普及活動事業】

事業名	日程	対象大会	場所
大会支援事業	5月1日～15日	第24回夏季デフリンピック競技大会	ブラジル
<del>大会支援事業</del>	<del>5月14日～15日</del>	<del>第64回東日本実業団陸上競技選手権</del>	<del>山形県</del>
<del>大会支援事業</del>	<del>5月19日～22日</del>	<del>関東学生陸上競技選手権大会</del>	<del>東京都</del>
<del>大会支援事業</del>	<del>7月8日～9日</del>	<del>関東聾学校陸上競技大会</del>	<del>三ッ沢</del>
大会支援事業	9月15日～18日	全国ろうあ者体育大会	北海道
大会支援事業	10月8日～9日	全国聾学校陸上競技大会	山形県
大会支援事業	9月29日～30日	九州聾学校陸上競技選手権大会	沖縄
大会支援事業	10月29日～31日	全国障害者スポーツ大会	栃木県

【強化指定選手 メディカルチェック事業】

事業名	日程	対象	場所
メディカルチェック	通年	2022年度強化指定・育成枠選手全員	各地

【ガバナンス・コンプライアンス教育事業】

事業名	日程	対象	場所
ガバナンス・コンプライアンス講習会	随時	登録者及び理事・スタッフなど	各地

## 強化会議

事業名	日程	場所	参加人数
第1回強化会議	4月7日	横浜・オンライン会議	9名
第2回強化会議	4月22日	横浜・オンライン会議	8名
第3回強化会議	4月28日	横浜・オンライン会議	7名
第4回強化会議	5月20日	横浜・オンライン会議	5名
第5回強化会議	5月31日	横浜・オンライン会議	5名
第6回強化会議	6月4日	横浜・オンライン会議	5名
第7回強化会議	6月15日	横浜・オンライン会議	6名
第8回強化会議 定期総会	6月19日	横浜・オンライン会議	11名
第9回強化会議	6月24日	横浜・オンライン会議	8名
第10回強化会議	7月4日	横浜・オンライン会議	7名
第11回強化会議	7月18日	横浜・オンライン会議	8名
第12回強化会議	8月18日	横浜・オンライン会議	11名
第13回強化会議	8月24日	横浜・オンライン会議	8名
第14回強化会議	9月4日	横浜・オンライン会議	7名
第15回強化会議	9月14日	横浜・オンライン会議	5名
第16回強化会議	9月20日	横浜・オンライン会議	2名
第17回強化会議	9月28日	横浜・オンライン会議	13名
第18回強化会議	10月26日	横浜・オンライン会議	7名
第19回強化会議	10月31日	横浜・オンライン会議	9名
第20回強化会議	11月7日	横浜・オンライン会議	4名
第21回強化会議	11月18日	横浜・オンライン会議	9名
第22回強化会議	12月14日	横浜・オンライン会議	7名
第23回強化会議	12月29日	横浜・オンライン会議	6名
第24回強化会議	1月7日	横浜・オンライン会議	11名
第25回強化会議	1月17日	横浜・オンライン会議	11名
第26回強化会議	2月2日	横浜・オンライン会議	7名
第27回強化会議	2月23日	横浜・オンライン会議	6名
第28回強化会議	3月1日	横浜・オンライン会議	10名
第29回強化会議	3月15日	横浜・オンライン会議	14名
第30回強化会議	3月22日	横浜・オンライン会議	8名